

規律と協働を高める水戸市八策

①朝の会に一番大きな声であいさつする。

(規律ある生活のスタートに際し、気持ちを新たに協働することがねらい)

②授業の始めと終わりには必ず起立して、頭を下げた礼をする。

(体全体を使ったあいさつにより、気持ちを切り替え規律ある生活をするのがねらい)

始め

起立→目と目を合わせましょう→これから〇時間目の授業を始めます→礼→お願いします→着席

終わり

起立→目と目を合わせましょう→これから〇時間目の授業を終わりにします→礼→ありがとうございました→着席 ※紫色は入れた方がよい状況の時

③下駄箱の靴のかかとをそろえる。

(履きものの乱れは心の乱れ、履きものをそろえることで心をそろえ規律ある生活をするのがねらい)

④週に一度の教科会（中学校）・学年会（小学校）で、次週の重点事項を確かめる。（教科書に付箋を貼る）

(教科書に付箋を貼る協働により、指導のねらいとレベルを共有することがねらい)

⑤毎月他の学級や他教科の授業を見る。

(他の授業を見ることが協働につながり、授業に関する会話や指導力の向上につながるがねらい)

⑥授業開始・終了の定められた時刻を守る。

(学校全体で決められた時刻を守る協働により、規律ある生活をするのがねらい)

⑦家庭学習ノートを毎日点検する。

(協働により家庭学習の習慣化や子どもとのコミュニケーションを図ることがねらい 朝の自習時間等を利用して、机の上に広げた家庭学習を確認しながら、児童生徒と会話することも可能)

⑧一人一人に毎月家庭学習計画表を作成させる。

(協働により見通しをもった指導を行うことがねらい 保護者の理解や協力を得ることに役立ち、最初は先生方が1か月分の家庭学習計画表を作成して与えることも可能)